

学校探訪レポート

～先生はみんなのパーソナルトレーナー！一人一人に寄り添う授業の工夫を見つけました～

校長 古閑 龍太郎

子どもたちの隣に伴走し、一人一人の「学びたい！」のスイッチを優しく ON にする「パーソナルトレーナー」のような先生方の実践を紹介する本レポート。今回は、3年1組で行われた北野奈津美先生の英語科の授業（単元名：「Unit2 How do you choose your clothes?」）を参観しました。「高校入試に向けて少しでも興味を引く形でボキャブラリーを増やしてほしい」という温かい願いのもと、最新のAIアプリや多彩なゲームを駆使し、子どもたち自身が英語を主体的に使う時間が豊富に確保された、エネルギーあふれる素晴らしい授業の様子をお届けします！

◆ Canva AI と多彩なアクティビティが仕掛ける、圧倒的な英語活動の量

北野先生の授業に一歩足を踏み入れて驚かされるのは、子どもたちが主役となる英語活動の圧倒的な豊かさです。授業では、ペア学習を通じてスピーチ力を磨くだけでなく、音声を聞き取って文字に書き起こす「ディクテーション」を取り入れ、リスニング力とライティング力を同時に育てるハイレベルな活動が展開されていました。このディクテーションには、一人一台学習者用端末を使い、なんと先生が Canva AI で開発した独自のアプリを活用。最先端のテクノロジーを前に、子どもたちはゲーム感覚で夢中になって取り組んでいました。さらに授業内では「word BINGO」なども行われ、随所に新しい単語を楽しく覚えられる仕掛けが満載。終始、教室中に子どもたちの英語を話す声と笑顔が響き渡っていました。

◆ 丁寧な個別支援と、子どもの可能性を伸ばす「自己肯定感を高める声掛け」

また、こうした活発な活動を裏から支える、北野先生のきめ細やかな「伴走者」としての姿勢が本当に素敵でした。先生は子どもたちが活動している間、教室をくまなく歩き回り、一人一人の状況を丁寧に見守る机間指導を徹底されていました。英語に苦手意識がある生徒やつまづいている生徒の横にはそっと寄り添って個別の支援を行う一方で、スムーズにできている生徒に対しては「そうそう、いい感じ！」「Haed モードクリアすごい！」と満面の笑みでしっかりとほめ、生徒たちの自己肯定感を高める温かい声掛けを絶やしません。誰も置き去りにせず、一人一人のやる気の炎を優しく灯し続けるその指導観は、まさに理想の「パーソナルトレーナー」そのものでした。

◆ おわりに

難しくなりがちな3年生の英単語学習を、最新のデジタル技術と楽しさあふれるアイデアで見事に「ワクワクする時間」へと昇華させてくださった北野先生。先生の温かい情熱と細やかなコーチングがあるからこそ、子どもたちは入試という壁を前にしても、英語を学ぶ楽しさと「自分ならできる！」という確かな自信を健やかに育てています。子どもたちの個性を輝かせる日々の授業づくりに、心から感謝いたします。いつも本当にありがとうございます！